



Österreich Kramsach

た 食べて知る 姉妹都市

!! オーストリア共和国 チロル州 クラムザッハ !!

あづみのし 安曇野市は、オーストリア共和国にあるクラムザッハという町と、およそ30年にわたる交流を続けています。クラムザッハがどんな町なのかをご紹介します！



クラムザッハってどんなところ?

所在地	オーストリア共和国チロル州 クーフシュタイン郡
面積	26.9km ² (安曇野市は331.78km ²)
標高	およそ520m (安曇野市(市役所)はおよそ546m)
人口	4,985人 (安曇野市は97,494人) ※2020年1月1日現在
主な産業	大理石・木材・ガラス工芸・観光
観光名所	<ul style="list-style-type: none"> チロル農家野外博物館 クラムザッハ彫刻公園 クルムム湖、ライントラー湖

交流のきっかけは?

安曇野市とオーストリア共和国チロル州 クラムザッハとの交流は、「あづみ野ガラス工房」ができた翌年の1986(昭和61)年から始まりました。ヨーロッパで唯一の国立ガラス専門学校がクラムザッハにあることを知った旧豊科町の皆さんが、その学校を見学するためクラムザッハを訪れたことがきっかけでした。その後、1993年(平成5年)10月には、クラムザッハと豊科町が正式に姉妹都市になり、お互いの町を行き来しながら交流を深めてきました。2007年(平成19年)には、安曇野市として改めて姉妹都市の提携をむすびなおし、今まで交流を続けています。



クラムザッハはどんなまち？

ちょうちょう
ベルンハルト・ツイステラー町長



クラムザッハは、オーストリア共和国チロル州にある、人口5000人ほどの小さなまちです。

面積は約27km²で、安曇野市の約12分の1の広さ。

クラムザッハにはいくつもの湖があることから「チロルの湖のまち」としても知られています。

交流のきっかけとなったガラス専門学校は、今もクラムザッハにあり、オーストリアで唯一のガラス専門学校として、高いレベルの工芸技術やデザインなどを、約300人の生徒が学んでいます。

クラムザッハは、首都のウィーンから約450km、チロル州の州都・インスブルックから約40kmのところにあります！



クラムザッハの名物・名所

チロルの昔の農村を再現
「チロル農家野外博物館」



チロル州最大級のお祭り
「キルヒターク」



チロル州で一番あたたかい湖



チロル地方の伝統的な農家や礼拝堂などの建物が集められているチロル農家野外博物館。チロル地方の昔ながらの農村のようすを知ることができます。

9月最後の日曜日にチロル農家野外博物館で開かれるお祭りで、1万人ほどが訪れるチロル州最大級のイベントのひとつ。民族衣装をまとったたくさんの人々にぎわいます。

クラムザッハにあるクルム湖とラインタラー湖の夏の平均水温は24～26℃。バカンスのシーズンは、泳いだり岸辺で本を読んだりお昼寝をしたりする人々にぎわいます。

クラムザッハと安曇野の気候をくらべてみよう！

	安曇野市	クラムザッハ
年間の平均気温	12℃	14℃
年間の最高気温	37℃	25℃
年間の最低気温	-10℃	-7℃
降水量	1040mm	310mm

みなさんもクラムザッハについていろいろ調べてみてね！

